

かさまつまちづくり共創パートナー 第4号

企業名：株式会社大垣共立銀行

(1) 地域の持続可能な発展に関すること

①カーボンニュートラルの取り組み支援

・ 役場や地域事業者の脱炭素に向けた取り組みを支援する。事業者向けのセミナーや意識状況調査、排出量算定の支援、省エネ設備投資の支援や補助金の案内等を行う。

②健康経営に関する支援

・ 企業価値向上や人材定着のために、町内事業者に向けて健康経営に関するセミナー等の情報発信を行う。

・ 「健康経営優良法人」の認定取得支援を行う。

(2) デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりに関すること。

①地域事業者に対する DX 支援

・ 地域事業者の生産性向上のために、セミナーなどの情報発信や DX 実現に向けた BPR コンサルティング・導入支援コンサルティングなどの支援を行う。

②キャッシュレス推進

・ 住民の利便性向上等のために、公共施設のキャッシュレス決済端末の一斉導入やプレミアム商品券の電子化の支援を行う。

(3) 地域課題解決に向けたオープンイノベーションの推進に関すること

①行政課題・地域課題解決サポート

・ 笠松町の行政課題や地域課題、町内事業者の事業課題に対し、OKB が運営するオープンイノベーション創出支援拠点「OKB SCLAMB」のネットワークを活用し、スタートアップ企業等を紹介することで、オープンイノベーションによる課題解決を支援する。

②産学連携のマッチングサポート

・ 町内事業者の技術的な課題や新事業の創出に対して、「OKB SCLAMB」のネットワークを活用し大学等の有望な研究シーズをマッチングさせることで地域企業の成長を支援する。

(4) 笠松町の資源を活かした魅力発信とブランディング支援に関すること

①笠松町 PR 支援

・魅力ある地域資源を発掘し、各種イベントやインフルエンサーの活用、動画制作等を支援することで笠松町の魅力発信・関係人口の創出を支援する。

②特産品開発

・有名料理人や大学の有識者等と連携し、地域の特産品開発を支援することで、笠松町の生産者や飲食店等のブランディング支援を行う。

(5) 次世代を担う人材の育成に資する金融教育に関すること

①金融教育

・町内の学校等で、資産運用・資産形成・家計管理・ライフプランニング・お金の使い方・キャッシュレス等、幅広いテーマで授業を行う。座学に留まらず、ゲームを取り入れることで楽しみながら学べる授業を提供することも可能。

②アントレプレナーシップ教育

・町内の学校等で、起業家精神育成のために、創業計画の立て方や地域課題への向き合い方等のテーマで授業を行う。生徒が事業計画を策定し、発表に対するフィードバックを行うなど、生徒が主体性を持つようなワークを実施することも可能。

(6) ふるさと納税を通じた地域の応援や活性化に関すること

①企業版ふるさと納税マッチング支援

・笠松町の施策に関する情報発信を支援することで、企業版ふるさと納税制度を通じて笠松町に支援を行う企業のマッチングを行うとともに、笠松町の財源確保を支援する。

②個人版ふるさと納税

・地域事業者の魅力ある製商品を発掘し、ふるさと納税制度との連携を案内することで、笠松町の魅力発信を支援するとともに、笠松町の財源確保を支援する。